

イノベーションリーダー 育成プログラム 2023

— 担当講師・講義内容紹介 —



担当科目

ベンチャー企業論／実践MOT

入江 英也 いりえ ひでや

株式会社ユウシステム 代表取締役／
熊本大学熊本創生推進機構イノベーション推進部門 特任教授

熊本電波高専卒業後、九州工業大学 情報工学部に編入学し、在学中に起業。現在、福岡/上海/バンコク/マニラに事業展開中。グロービス経営大学院MBA。現在、九州工大 博士後期課程在学中。

ベンチャー企業論のアジア版として、海外（特に中国、ASEAN）で会社を経営することのメリット/デメリットをわかりやすく講義します。



担当科目

MOT概論・基礎編／MOT概論・応用編

高橋 浩一 たかはし こういち

東京農工大学大学院工学部 産業技術専攻 教授

九州大学大学院統合新領域学府博士後期課程修了 博士（感性学）。石油会社、外資系コンサルティングファーム、起業、ベンチャー企業、熊本大学特任教授（「イノベーションリーダー育成プログラム」担当）を経て現職。

研究分野：製造業における新規事業開発プロセス、パーパス経営、アントレプレナーシップ教育「正解のない時代」に、自己の価値観をもとに自ら問いを立てて、解決策を考え、実行する人材を育成します。



担当科目

MOT概論・基礎編

小笠原 寛 おがさわら ひろし

合同会社warabee 共同代表社員

新卒採用責任者・外国人留学生事業責任者を経験後、エン・ジャパン子会社に代表取締役就任。本社にて新卒スカウトサービスiroots事業立ち上げの為に企画開発、営業、広報の責任者を歴任。2022年独立。伝統工芸に関する事業会社設立。

「起業」はアントレプレナー・アントレプレナー双方の視点、「就活」については人事担当者視点で対話しながら、セルフ・アウェアネス（自己認識）を深めるワークショップを実施します。



担当科目

MOT概論・応用編／ DX経営（スマートシティ概論）

平山 雄太 ひらやま ゆうた

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 客員准教授

民間企業での新規事業の立ち上げを複数経験後、福岡地域戦略推進協議会にてオープンイノベーションの推進や、スタートアップ支援、スマートシティプロジェクトを担当。2018年4月より名古屋大学客員准教授。2019年3月より世界経済フォーラムC4IRJにてスマートシティプロジェクトを担当。

本講座では、グローバル規模で社会を捉えながらいかにローカルアントレプレナーシップを実践していくかについて概観していきます。



担当科目

MOT概論・応用編

納土 哲也 のうど てつや

株式会社Teamie 代表取締役

岐阜県飛騨高山市生まれ。大学卒業後、株式会社ワークハピネスに入社。人材育成・組織開発のコンサルタントとして、100社以上の企業の人材育成・教育体系の構築を手がける。2014年にチームビルディング事業の事業責任者として立ち上げに従事。2018年に本場のチームビルディングを学ぶため、オーストラリアへ単身留学。現地のチームビルディング企業で、ゲーミフィケーションをベースとしたチームビルディングメソッドを学び、2019年に帰国。2021年に株式会社Teamieを創業。企業向けにVRを使ったチームビルディングプログラムを提供している。



担当科目

ベンチャー企業論

小間 裕康 こま ひろやす

フロロフライ株式会社 代表取締役／株式会社コマエンタープライズ 会長

重厚長大な自動車産業に参入し、自社開発による電気自動車の量産を成功させ、時価総額15,000億円を超える香港でのクロスボーダーIPOを実現したベンチャーの起業経験と、その後のベンチャーキャピタルの運営経験から、自身の取り組む事業を実例に、ベンチャーの起業における課題と解決策をお話します。

創業時の意思決定のポイント、事業運営における不確実性への取り組み、リソースが無い中での資本政策などを取り上げます。



担当科目

ベンチャー企業論

納富 貞嘉 のうとみ さだよし

株式会社Fusic 代表取締役社長

九州大学工学部卒業、九州大学大学院修了。大企業や外資系コンサル企業の内定を得るも、在学中にITコンサルティング、システム開発で株式会社Fusicを起業し今に至る。企業の選び方や、起業の話、会社経営におけるモチベーションやお金の話などをお伝えできればと思います。



担当科目

ベンチャー企業論

藤井 健太郎 ふじい けんたろう

連続起業家

18歳で学生起業し、個人事業を開始。セキュリティ企業やクラウド企業を立ち上げ後、マサチューセッツ工科大学経営大学院EMOT課程修了。中小企業庁長官賞、アントレプレナー大賞など受賞。月間300万人が利用する「データ便」を始め複数の事業を展開。成長分野に期待される医療・介護連携産業分野における企業の経緯、起業後の課題解決方策など、体験談を中心にベンチャー企業について講義を行います。



担当科目

ベンチャー企業論

松尾 洋 まつお ひろし

株式会社くまもと健康支援研究所 代表取締役

熊本大学発健康ベンチャー企業として2006年に株式会社くまもと健康支援研究所を設立。県内外の市町村、健康保険組合の健康づくり事業に従事するとともに、医療機関と連携した新たな健康づくり事業である医商連携まちづくり「うえきモデル」を構築。成長分野に期待される医療・介護連携産業分野における企業の経緯、起業後の課題解決方策など、体験談を中心にベンチャー企業について講義を行います。



担当科目

UXデザイン（知財戦略概論）

有定 裕晶 ありさだ ひろあき
株式会社メルカリ 知的財産チーム

九州大学大学院修了（工学修士）。LINEで特許業務全般に従事し、メルカリ・メルペイで知的財産全般業務に従事。Patentup 合同会社（知的財産コンサル）及び、株式会社タビオク（旅行事業）の代表。
知的財産の制度や重要性について、ベンチャーの知的財産担当者目線で講義します。



担当科目

UXデザイン（UXデザイン演習）／プロジェクトマネジメント

田子 學 たご まなぶ
株式会社エムデロ 代表取締役

東芝にて家電、情報機器に携わり、家電ベンチャーリアルフリート（現amadana）の創業期に参画した後、MTDO inc. を設立。企業や組織デザインとイノベーションの研究を通し、広い産業分野においてコンセプトメイキングからプロダクトアウトまでをトータルにデザインする「デザインマネジメント」を得意としている。ブランディング、UX、プロダクトデザイン等、一気通貫した新しい価値創造を实践、実装しているデザイナー。2013年TEDXTokyo デザインスピーカー。国内外受賞歴多数。著書に「突き抜けるデザインマネジメント（日経BP）」他。



担当科目

UXデザイン（マーケティング概論）

長谷 直達 はせ なおたつ
株式会社Colori 代表取締役社長

株式会社ミクシィでプロダクトオーナー、M&A関連業務に従事後、2015年1月からミクシィ・リサーチの取締役に就任。その後、Googleから日本初で出資されたAIベンチャー“ABEJA”の取締役に務めた後、2019年6月に取締役を退任し、熊本に移住。
良いプロダクトを作っても、使ってもらわなければ意味がない。プロダクトの技術的な優位性が難しい現代だからこそ、マーケティングが今まで以上に重要になっています。



担当科目

UXデザイン（アート思考とスペキュラティブデザイン）

立石 従寛 たていし じゅかん
株式会社立庵 代表取締役

美術家、キュレーター（HB.）、音楽家。人工知能に流れる人間像の観察をテーマに活動している。2020年、Royal College of Artにおいてファインアートフォトグラフィー修士号を取得（論文首席）。キュレートリアル・アートスペースThe 5th Floor代表。株式会社立庵代表取締役。本講義では、世に言うアート思考と思弁的デザインに知を預かり、この先行き不明瞭な社会への問いを建てる。



担当科目

DX経営（ロボティクス ビジネス概論）

遠藤 謙 えんどう けん
株式会社Xiborg 代表取締役

2012年よりソニーコンピュータサイエンス研究所で研究員として、義足やロボットを用いた人間拡張に関する研究に従事。また、2014年には株式会社Xiborg代表取締役に就任。アカデミックな研究から社会実装までの一気通貫のテクノロジーのグランドデザインについて講義いたします。



担当科目

DX経営（ブロックチェーン・ビジネス概論）

正田 英樹 しょうだ ひでき
株式会社chaintope 代表取締役CEO

九州工業大学在学中にIT会社起業。アジアのシリコンバレー飯塚の実現をスローガンに地方創生事業に力を注ぐと共に、自らも複数のスタートアップを行う。2016年に日本およびアジアの地域活性化を目的として株式会社chaintopeを設立し、ブロックチェーンを活用した新たな自律分散型の社会モデルの構築を目指し活動中。境界線を定めず、最も早く社会実装を実現できる地を求め、日本のみならずASEAN各国でのパートナーシップ構築に奔走している。



担当科目

DX経営（DX概論／IOTとデータ経営）

森戸 裕一 もりと ゆういち
ナレッジネットワーク株式会社 代表取締役／名古屋大学客員教授

総務省地域情報化アドバイザー、内閣官房シェアリングエコノミー伝道師など政府の施策の支援を行いながら、自らも一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会を設立し行政や産業界のアップデートを行う。全国で3000回以上の講演、セミナーなどの登壇実績がある社会のデジタル化分野でリーダー的な役割を担う。2006年には日本初のフルインターネット大学であるサイバー大学の設立に寄与し、自らも教授として教鞭をとる。



担当科目

DX経営（AIビジネス概論）

渡辺 孝信 わたなべ たかのぶ
株式会社エクサウィザーズ AI Frontier部 NLPグループリーダー

京都大学経営管理大学院 経営学修士。大学院を卒業後、大学の講師（産学官連携や知的財産管理）、セキュリティベンチャー企業、AIベンチャー企業を経て、現職。講義では、最新のAI業界の動向と、独自開発のAIエンジンを使用した企業の課題解決例を紹介しながら、AIプロジェクトを円滑に進めるうえでの重要なポイント、AI導入の最前線をお話させていただきます。



担当科目

プロジェクトマネジメント

草野 秀樹 くさの ひでき
PwCコンサルティング合同会社 Public Service Senior Manager

デザイン工学研究科卒。インダストリアルデザインからビジネスデザインまで幅広い領域での経験を活かし、マーケティング会社でのコミュニケーションマーケティング支援、外資系コンサルティングファームでのコーポレートベンチャリング支援や都市開発支援を経て現職。PwC コンサルティングにて官公庁・地方自治体や民間企業に対し、デザインシンキングを生かした新規事業開発支援や課題解決支援、地域の変革に向けた戦略検討やデジタル活用、デジタル人材育成を推進。



担当科目

プロジェクトマネジメント

安元 章裕 やすもと あきひろ
株式会社Fusic PMOチーム リーダー

建築設備（サブコン）の現場監督から、業界業種を越えて株式会社Fusicへ転職。業務系WEBシステムの設計を中心に従事。PMI PMP 取得。
プロジェクトを進めていくための視点やポイントを、開発現場の視点を中心に、PMBOKの紹介やその内容にも触れながらお話ししたいと思います。